



アグアスだより



令和5年度8月号

令和5年8月14日(月)発行

「立腰（腰を立てる）」を意識して

夏休みが終わり、学校に子どもたちの元気な声が帰ってきました。夏休みは、どのように過ごしたでしょうか。休みは約1か月でしたが、規則正しい生活ができたでしょうか。基本的な生活習慣が崩れがちな夏休みを前に、姿勢を意識して生活してもらいたいと思い、7月の全校朝会で、姿勢について次のよう話しました。1か月の休みの間、子どもたちが、少しでも「立腰（腰を立てる）」を意識して過ごしてくれていたら嬉しいです。

「私たちは、立っているときも、座っているときも、ついつい前かがみになって姿勢を崩しがちです。しかし、学習したり、考えたりするためには姿勢をよくしなければいけません。前屈みになっていると、体の一部に負担をかけると同時に、脳に栄養を送りにくくなります。そうすると脳の働きがわるくなり、長続きがしなかったり、集中できなかったりして、とても効率が悪くなります。座っているときは、背筋を伸ばして、背もたれに背を付けずにいる。立っているときは、両足に均等に体重がのるようにするなど、姿勢をよくすると、血液の流れがよく、脳にしっかり栄養を送ってくれますので、脳がよく働き、勉強するにも運動するにも、集中して、長く取り組むことができるのです。」

昔、教育者で哲学者の森信三という先生が、「立腰（りつよう）」という言葉を提唱されました。腰を真っ直ぐ立てて、よい姿勢をするとよい考えが浮かぶというのです。

このことは、休み中だけでなく、普段の学校生活でも意識して過ごしてもらいたい大切なことです。休み明け、明日の全校朝会で、もう一度「立腰」について触れたいと思います。今回、冬休みまで124日という長丁場です。子どもたちが、「立腰」を意識して、充実した学校生活を送ってくれると嬉しいです。

明日の全校朝会では、「8月15日」にちなんだ話もするつもりです。明日は、日本の「終戦記念日」です。日本での戦争が終わった日で、平和を祈念する日でもあると思います。世界の中では、今も戦争をしているところがあります。この機会に、今一度平和について、子どもたちにも考えてもらいたいと思います。是非御家庭でも話題にさせていただけると有難いです。

引き続き、皆様の御理解・御協力をよろしくお願いいたします。
(校長 山下 繁樹)

楽しかった1泊2日の修学旅行！



El Cerrito の博物館見学



El Cerrito の遺跡で記念撮影



修道院 Recorrid 見学



水道橋の展望台で記念撮影



チーズ工房見学



Peña de Bernal で最後の記念撮影！小6と中3みんな素晴らしい表情です！！



チーズ作り体験

七夕集会の様子



七夕飾り付けの様子



フランススとの交流の様子

本年度の研修について

現在、アグアスカリエンテス日本人学校には多様なバックグラウンドをもつ児童生徒が在籍し、日々、切磋琢磨しています。本校では、異国の地メキシコで学ぶ児童生徒たちがこれからの社会で求められる力を身に付けることができるように、「国際性豊かで『知・徳・体』調和のとれた日本人の育成」を学校教育目標に日々教育活動に取り組んでいます。

この教育目標の達成には教員の資質向上が必要不可欠であり、本年度も校内研修に積極的に取り組んでいきます。研究主題は昨年度に引き続き、「表現力を身に付ける学習指導の在り方 ～互いに学び合い、認め合い、深め合う学習を通して～」とし、「基礎基本研究部」、「授業研究部」、「ミニ研修部」の3つの部で研修を進めていきます。求められる表現力を児童生徒に身に付けさせるため、昨年度の研修の成果にさらなる積み上げを目指します。

「基礎基本研究部」では、各教科の評価項目にある「思考・判断・表現」に着目し、指導を進めてまいります。その中でも特に「表現力」を高める取り組みとして、昨年度より取り組んでいる「声のものさし」を継続して各学級に掲示し、思いや考えを伝える基盤となるような力の定着を図ります。また、「伝えたい、表現したい」と思えるような発問・授業づくりを心がけ、進んでコミュニケーションを取ろうとする児童生徒の育成を進めてまいります。

「授業研究部」では、本校の校内研修の中心として位置づけられている研究授業に向けた取り組みを行ってまいります。昨年度定義した、目指す表現力「各教科の授業や活動において主に対話的な活動で発揮される力」をさらに伸ばしていけるように、

より多くの教員が研究授業に取り組みやすい環境を整備します。また、研究授業の中での着眼点を明確にし、授業を提供する教員、参観する教員、そして全ての児童生徒にとって実りの多い授業実践を目指します。

「ミニ研修部」では、昨年度に引き続き多様な背景をもつ職員の知識や実践の情報共有の場として1回10～15分のミニ研修を実施します。本年度は特に、学級経営や授業の進め方、読むことの指導の仕方など、教育実践に関することを中心に、限られた時間を有効に活用し職員全体で児童生徒の力を伸ばすために取り組んでいきます。

また、コロナ禍の収束の兆しを受け昨年度少しずつ再開したColegio Francés Hidalgo (フランスス校)との交流についても、本年度を「交流本格再開元年」と位置づけ、さらに活発な交流を行なっていきます。夏休み前までに、6月の運動会(有志参加)、7月の七夕集会(小学部3、4年生)にフランスス校の児童生徒を招待し交流を実施しました。今後も各学年でお互いの学校の行事の行き来をしながら交流の機会を設けていきます。フランスス校と良好な関係を築き、児童生徒が身に付けた表現力を発揮でき、また多様性に気づき、国際感覚を磨くことができる交流活動を目指します。

本年度はこのような研修を通して、本校に集う児童生徒が、学びの先に未来を描くことができるよう精一杯取り組んでいきます。どうぞ保護者の皆様の御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

(校内研修担当 高橋 改太)

8月行事予定

- 14日(月) 中学部実力テスト
- 15日(火) 全校朝会
- 16日(水) 前期委員会⑥
- 17日(木) 音楽集会
- 18日(金) 防災訓練(不審者)
- 22日(火) 前期クラブ⑥
- 23日(水) 水泳学習①
- 24日(木) ブロック朝会
- 25日(金) 水泳学習②
- 29日(火) 前期委員会活動⑦
- 30日(水) 水泳学習③
- 31日(木) 全校レクリエーション②